



JAしまねびより

特集 | 第9回通常総代会

JAしまね国消国産CM放映中!



2023

JAしまね第9回通常総代会を6月25日(日)、
浜田市の石央文化ホールで開催しました。



今年で第9回を数える通常総代会を6月25日(日)、
浜田市の石央文化ホールで開催しました。

4年ぶりの通常開催となり、当日は、総代定数
1,000人(欠員23人)に対し、956人(書面議
決を含む)が出席。議長団に、足野隆二総代(雲
南地区本部)、向濱樽幸総代(隠岐どうぜん地区
本部)の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、
要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業
計画など全議案が可決承認されました。



議長団 足野隆二 総代(左) 向濱樽幸 総代(右)



石川寿樹 代表理事組合長

石川寿樹組合長は「令和5年度は、米国の急激な金利上昇の影響を受
けた農林中央金庫の決算悪化による還元減少や電気料金の高騰など、前
年度と比較すると約5億円の収益減が見込まれる中ではあるが、役職員
一体となって頑張っていく所存だ。JAの使命はなんと言っても農業振
興を实践すること。そのためには盤石な経営基盤の確立が必要であり、
引き続き改革を進めていく。さらに、5年度からは新たに『自動車燃料
事業の県域会社化検討プロジェクト』『ホームセンター連携検討プロジェ
クト』『しまねの米粉・有機農業検討プロジェクト』の3つの検討プロジェ
クトにも取り組んでいく」とあいさつしました。

また今回、食料安全保障の強化に向けた食料・農業・農村基本政策の
確立に関する特別決議が、満場一致で採択されました。

今後、この決議に基づき、政府・与党に対し、食料・農業・農村基本
法の見直しや生産資材高騰対策、食料安全保障対策予算の確保など食料
安全保障の強化に向けた食料・農業・農村基本政策の確立を求めるとと
もに、「不断の自己改革」を通じて農業生産基盤の確立や経営基盤の強
化を進めていきます。さらに、食と農や国産農畜産物の適正な価格形成
の実現に向け「国消国産」をキーメッセージに、消費者・事業者などへ
理解醸成・行動変容を促す取り組みを展開していきます。

**食料安全保障の強化に向けた食料・農業・農村基本政策の確立
に関する特別決議 (要)**

世界的な気候変動等による食料生産の不安定化やアジアによるウチ
ライナ産品に起因した部々影響により、肥料や燃料・飼料原料などを
遠隔地から輸入に依存しているのが国の食料安全保障リスクが顕在化して
おり、生産資材高騰が再発する一方、国産農畜産物は、生産コスト
増高分の価格転嫁がすすまず、生産現場で持続可能な状況が続いている。

このようななか、政府・与党は、今後数十年の農政を方向付ける食料・
農業・農村基本法の見直しに向けた検討を開始し、昨年からは「食料安
全保障強化政策大綱」を策定した。

JAグループとしては、政府・与党に対し、食料・農業・農村基本法
の見直しをはじめ、生産資材高騰対策や食料安全保障対策予算の確保な
ど、食料安全保障の強化に向けた食料・農業・農村基本政策の確立を求
めている。

一方、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」とするJAグ
ループは、「不断の自己改革」に北方で取り組むことを通じ、農業生産
基盤の確立、持続・組織・事業基盤の確立、経営基盤の強化をすすめる。

さらに、「安全・安心な国産農畜産物を安定的に供給する」というJAグ
ループの使命を果たすとともに、わが国の食と農に対する国民理解の醸
成と国産農畜産物の適正な価格形成の実現に向け、「国消国産」をキー
メッセージに、消費者・事業者等への理解醸成・行動変容を促す取り組
みを強力に展開する。

以上、決議する。

令和5年6月25日
第9回 農林中央金庫協同組合 通常総代会



第9回

通常総代会特集

令和4年度 事業報告

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症が拡大・収束を繰り返すなかでウィズコロナへ行動様式が移行するなか、景気は緩やかに持ち直しが続いていました。しかし、ロシア軍によるウクライナ侵攻以降、国際情勢の緊迫、加えて急激な円安が進んだことにより、肥料・飼料をはじめとした資源価格は高騰を続け、農業経営に深刻な影響を与えました。

島根県内の経済においては、ウィズコロナの下、個人消費や雇用情勢等持ち直しつつあり、全体的に回復基調の兆しが見受けられますが、国際情勢等を踏まえた為替や物価の動向、再度のコロナ感染症拡大等のリスクについて、引き続き注視していく必要があります。

農業情勢においては、5月から6月にかけての降雹被害、7月・8月の全国域の大雨被害、9月の台風被害、1月には大雪被害等により、各地で農産物・農業施設等に甚大な被害をもたらした他、10月には岡山県の農場を発端に発生した鳥インフルエンザが例を見ない速さで蔓延しており、復興・防疫の取り組みを引き続き進めていく必要があります。

JAグループにおいては、「引き続き」不
断の自己改革」に全
力で取り組むことを
通じ、農業生産基盤



山根盛治 代表理事副組合長



日高光弘 代表理事専務

の確立、地域・組織・事業基盤の確立、経営基盤の強化をすすめるとともに、わが国の食と農に対する国民理解の醸成と国産品の確立に向けた取り組みをすすめました。

こうした状況の中、令和4年度は、「第3次農業戦略実践3カ年営農計画」の初年度として、鍵となる園芸振興、担い手確保・育成、また営農指導と経営指導を通じた農業者の所得増大、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

取り組みの結果、販売品販売・取扱高が380億42百万円、購買品供給高が330億18百万円、貯金残高が1兆98億74百万円、貸出金残高が2,819億39百万円、長期共済保有高が2兆9,059億21百万円、貸出金残高が2,819億39百万円、長期共済保有高2兆9,059億21百万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は13・30%となりました。

収支面については、事業利益が2億35百万円、経常利益は16億5百万円となり、当期剰余金は8億22百万円となりました。

主な事業活動と成果の詳細については次のページのとおりで

貯金残高	1兆98億74百万円
貸出金残高	2,819億39百万円
長期共済保有高	2兆9,059億21百万円
自己資本比率	13.30%
事業利益	2億35百万円
経常利益	16億5百万円
当期剰余金	8億22百万円
販売品販売・取扱高	380億42百万円
購買品供給高	330億18百万円

【議案】

本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

- 第1号議案 令和4年度事業報告及び剰余金処分案について
- 第2号議案 令和5年度事業計画の設定について
- 第3号議案 定款及び定款附属書総代選挙規定の一部変更について(特別決議案)
- 第4号議案 子会社の設立及び出資について
- 第5号議案 子法人の設立及び出資について
- 第6号議案 西ノ島町特定地域づくり事業協同組合への加入について
- 第7号議案 令和5年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
- 第8号議案 令和5年度における理事の報酬額の決定について
- 第9号議案 令和5年度における監事の報酬額の決定について



財務・事業成績の推移

(単位：百万円)

区分	項目	第8事業年度(令和3年度)	第9事業年度(令和4年度)
財 務	事業利益	575	235
	経常利益	1,901	1,605
	当期剰余金	675	822
	総資産	1,138,905	1,114,893
	純資産	78,694	76,196
信 用 事 業	貯金	1,011,169	1,009,874
	預金	576,348	553,660
	貸出金	279,400	281,939
	有価証券	147,067	143,308
	国債	52,865	52,945
	その他の債権	94,201	90,363
共 済 事 業	長期共済保有高	3,045,745	2,905,921
	短期共済新契約掛金	9,054	8,951
購 買 事 業	購買品供給高	28,557	33,018
販 売 事 業	販売品販売・取扱高	38,252	38,042

(注1) 貯金は譲渡性貯金を含む。

(注2) 購買品供給高及び販売品販売高は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

令和4年度(第9事業年度)剰余金処分

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	1,976,105,424
2. 剰余金処分量	1,406,593,315
(1)利益準備金	165,000,000
(2)任意積立金	1,000,000,000
教育研修充実積立金	100,000,000
BIS規制強化対応積立金	100,000,000
経営安定化積立金	100,000,000
経営基盤強化積立金	600,000,000
施設等更新積立金	100,000,000
(3)出資配当金	210,339,918
(4)事業分量配当金	31,253,397
3. 次期繰越剰余金	569,512,109

- [注] 1 出資配当金は年1.0%の割合である。
 2 事業の利用分量に対する配当の基準は、令和4年7月から令和5年3月までの肥料の供給高に対し2%の割合とする。
 3 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額41,115千円と、地区本部業績還元のために充てるための繰越額50,000千円が含まれている。

組合員数

(単位：組合員数)

資格区分	前期末	当期増加	当期減少	当期末		
正組合員	個 人	59,448	511	2,477	57,482	
	法人	農事組合法人	246	3	4	245
		その他の法人	248	16	6	258
		計	59,942	530	2,487	57,985
准組合員	個 人	158,299	2,114	4,680	155,733	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	18	—	1	17	
	その他の団体	1,784	16	83	1,717	
	計	160,101	2,130	4,764	157,467	
合 計	220,043	2,660	7,251	215,452		

出資口数

(単位：口)

資格区分	当期首	当期増加	当期減少	当期末		
正組合員	個 人	15,480,475	227,613	651,948	15,056,140	
	法人	農事組合法人	27,719	531	238	28,012
		その他の法人	30,137	693	1,625	29,205
		計	15,538,331	228,837	653,811	15,113,357
准組合員	個 人	5,885,592	277,838	285,370	5,878,060	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	1,468	11	11	1,468	
	その他の団体	90,211	299	3,217	87,293	
	計	5,977,271	278,148	288,598	5,966,821	
処分未済持分	146,874	136,552	146,874	136,552		
合 計	21,662,476	643,537	1,089,283	21,216,730		

摘要：(1) 出資一口金額 1,000円

(2) 当期末払込済出資総額 21,216,730,000円



令和4年度 主な事業活動と成果

令和4年度は、「第3次農業戦略実践3カ年営農計画」の初年度として、鍵となる園芸振興、担い手確保・育成、また営農指導と経営指導を通じた農業者の所得増大、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

販売事業

米穀は令和4年産の島根県における水稻の作況指数が101（前年100）となり、主食用の収穫量は83,600 tで、前年産比2,400 tの減となりました。また、4年産米の集荷数量は令和5年3月末現在で33,900 tとなり、出荷契約に対する集荷進捗は94.9%、前年対比では96.3%となりました。

園芸

島根ぶどうは継続的にSNSを活用した消費宣伝を行ったことや、高単価の早い時期への出荷誘導を行い、デラウェアについてはkg単価において過去最高を更新する1,423円（税別）となりました。島根ぶどう全体では、シャインマスカットが大きく伸びたこともあり、14年ぶりに販売金額20億円を達成することが出来ました。玉ねぎは、広域調製保管施設の稼働開始に伴い、面積拡大、販売額の大幅な増加につながりました。西条柿は、生産者と共に3年ぶりとなる量販店での販売促進に取り組みました。



玉ねぎは、広域調製保管施設の稼働開始に伴い、面積拡大、販売額の大幅な増加につながりました。西条柿は、生産者と共に3年ぶりとなる量販店での販売促進に取り組みました。

畜産

コロナ禍による外食産業を中心とした消費減退や円安の影響を受けた飼料価格高騰など自助努力で回避できない大きな問題が次々と畜産経営に影響を与えるなか、生産者組織・関係機関と共に畜産物の消費拡大と、購買者誘致・肉質データ提供による有利販売等販路拡大に取り組みました。

第12回全国和牛能力共進会では第6区総合評価群肉牛群で1位、併せて特別賞「脂肪の質賞」を受賞し種牛群との総合評価で全国3位を獲得した他、肉牛群の第7区・第8区でそれぞれ優等賞2席を獲得し、肉牛群出品全3区において好成績を収めました。また、特別区では島根県代表として出場した県立出雲農林高校は総合成績で優等賞5席、併せて特別賞「顔品賞」を受賞しました。オール島根で臨んだ今大会では肉牛群を中心として好成績をおさめることができました。

酪農に関しては、乳業メーカーとの乳価値上げ交渉について指定生乳生産者団体である中国生乳販連（中国生乳販売農業協同組合連合会）を通じて行き、生乳1kg当り15円の要求に対し、令和4年11月から10円/kgの回答を了承しました。



資材

肥料・農薬については、昨年に引き続き肥料統一銘柄7品目、農薬統一銘柄8品目を継続して選定し、品目集約による価格低減を図り、組合員へ還元しました。また、価格低減となる担い手直送超大型規格農薬の普及に取り組みました。なお、肥料・飼料価格高騰を受け、JAしまね独自による「肥料・飼料高騰対策」を実施し、農家支援を行いました。

農機事業

JAと全農共同出資の県域会社設立に向け、全農及び地区本部、子会社と協議を進めました。

信用事業

貯金の大宗を占める個人貯金については、総合事業体であるJAの特性を活かし、「しまね和牛」をプレゼントするキャンペーンを実施し、農畜産物消費拡大、農家所得の向上に取り組みました。貸出金については、コロナ対策及び原油や飼料・肥料等の価格高騰対策として、「令和4年度新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰等対策資金（県制度資金）」の取扱いを開始し、自然災害対策としては「令和4年3月暴風農業被害対策資金（県制度資金）」「令和5年1月大雪農業被害対策資金（県制度資金）」の取扱いを開始し、影響を受けられた農業者の支援に取り組みました。



共済事業

担い手経営体や個人農業者に対し、農業経営に関わる様々なリスクへの診断を行う「農業リスク診断活動」に取り組むとともに、「JAしまね子ども倶楽部」を通じた子育て支援や次世代との繋がりづくりに努めました。

くらしの活動

コロナ禍での活動制限が少しずつ緩和されるなか、豊かなくらし・地域づくりを目的とし、「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に地域活性化の核となる取り組みとしてすすめてきました。また、家の光・日本農業新聞等の教育資材を活用し、研修や学習活動を実施しました。



令和5年度 事業方針

指導事業

農業振興

「第3次農業戦略実践3カ年営農計画」の第2年度目として、初年度の成果と課題を踏まえ施策に修正を加えながら、「農業者の所得拡大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に繋がる目標の達成に、全力で取り組みます。

持続可能な地域農業を実現するため、中核的担い手や新規就農者、多様な農業者に対して積極的な支援活動を通じ、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を目指すとともに、「みどりの食料システム戦略」を推進します。

重点実施事項

- ① 次世代総点検運動の取り組みと地域の担い手育成
- ② 担い手経営体の経営課題に対応した農業経営支援
- ③ JAの総合力を発揮した事業承継支援の実施
- ④ 農作業等の安全・安心対策
- ⑤ インボイス制度導入に係る部門(品目) 横断的な情報発信
- ⑥ 営農指導・生産振興での生産者貢献
- ⑦ 農業振興支援事業の実施

- ⑧ 島根県産農畜産物の安全・安心への取り組み

⑨ 農業労働力確保対策

- ⑩ 将来にわたって持続・発展する島根農業を可能にするスマート農業の推進

くらしの活動

活動の理解促進、女性部・青年組織・支店ふれあい活動などと連携した活動の展開や教育文化活動の場づくりに努めます。豊かでくらしやすい地域づくりのためのふれあい活動として、「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を二本柱とする「JAしまねくらしの活動」に取り組み、活動を通じた組合員・地域住民の連携強化によって地域活性化を促し、持続可能な「地域・組織・事業基盤の確立」を目指します。

販売事業

農業戦略実践3カ年営農計画に掲げた「持続可能な地域農業の実現」に向け、行動計画を策定し進捗管理を行うことにより、生産現場での営農指導と販売を連携させた実践策を講じます。

購買事業

生産資材

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、物流改革や資材店舗改革等による効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

生活購買

組合員・地域住民の暮らしを支援し、地域の活性化に貢献するとともに、事業の効率化とサービスの充実に努め、「安心」と「満足」を感じていただける事業展開を行います。

信用事業

持続可能な島根の農業と、豊かでくらしやすい地域共生社会を実現するため、JAしまねの総合事業を活かしながら、貯金、貸出金といった生活基盤を支える事業を中心に様々な相談機能やコンサルタント機能を提供し、農業・くらし・地域に寄り添う金融仲介機能を発揮します。

共済事業

組合員・利用者に「寄り添い」、包括的な安心を「届け」、地域農業・

地域社会とより広く・深く・長く「繋がっていく」ことにより、組合員・利用者への「安心」と「満足」を提供します。併せて、新たな生活様式への対応を加速させ、組合員・利用者一人一人のニーズに応じた事業活動を実践し、事業環境の変化に適切に対応した事業展開と地域農業・地域社会への貢献に取り組みます。





功労者表彰名簿 〈令和4年6月退任の皆様〉

第9回通常総代会開催にあたり、島根県農業協同組合の役員として運営、発展等にご尽力を賜りました退任役員の皆様方を讃え、功労者表彰を行いました。

表彰者名	在任時の役職	選出地区等	表彰者名	在任時の役職	選出地区等
高木 賢一	(代表理事専務)	本店	立脇 渉	(理事)	出雲
石川 薫	(常務理事)	本店	伊藤 篤男	(理事)	出雲
有田 吉弘	(常務理事)	本店	永瀬 のり子	(理事)	出雲
佐々木 孝子	(理事)	本店(女性)	山崎 辰次	(常務理事本部長)	石見銀山
栗原 令	(常務理事本部長)	くにびき	山田 康司	(理事)	島根おおち
田中 鈴夫	(理事)	くにびき	中束 多久夫	(理事)	いわみ中央
多久和 宏	(理事)	くにびき	中島 重秋	(理事)	西いわみ
伊藤 精一	(常務理事本部長)	やすぎ	青木 和憲	(理事)	西いわみ
根来 茂樹	(理事)	やすぎ	名原 佳宏	(代表監事)	
新田 昭喜	(理事)	雲南	青砥 正幸	(常勤監事)	
石原 公夫	(理事)	雲南	田尻 宏	(常勤監事)	
澤田 秀樹	(理事)	雲南	岡 睦夫	(監事)	
新谷 徳昭	(常務理事本部長)	隠岐どうぜん	川 神守	(監事)	
岡田 達文	(常務理事本部長)	出雲	山川 博司	(員外監事)	
福島 隆	(理事)	出雲	奥原 展芳	(執行役員本部長)	くにびき

第9回総代会 Q & A

- Q1 営農指導体制について、JAとしてどこまで取り組む考えなのかお聞きしたい。**
- A** 農家へできるだけ早期に、どの地区本部の指導員でも県域重点施策を中心に農業経営への有益な技術情報を与えられるよう、スキルアップのための指導員研修を重ねていきます。また、大きな産地形成に向けた、地区本部をまたいだ効率的な指導ができるよう、スキルの高位平準化を図っていきます。
- Q2 農機事業を子会社化すると、農機具の価格や全農手数料はどのようになるのか。また、他の農機具店では土日完全に休みにしているところがあるが、春と秋の繁忙期でも今後はJAも休みにするのか。**
- A** JAと全農が一体となることで、全農手数料は効率化が図れると想定しています。また会社組成後は、JAと全農、新会社で「農機事業経営委員会」を設置し、農機事業運営については、引き続き一定の関与をすることとしており、事業の効率化や技術力の向上を含む人材育成、また価格はもとより質の高いサービス提供で組合員に満足いただける事業となるよう取り組んでまいります。繁忙期の対応は、これまで通り対応することとしています。会社化によりサービス低下とならないよう三者でしっかり検討します。
- Q3 農機事業について、小規模農家にも活用しやすいリースやレンタル事業を始めてみてはどうか。コスト低減になり、新たな担い手確保にもつながるのではないかと。**
- A** 小規模農家でも継続的に農業に携われるよう、中古農機の活用やレンタル、リース事業について、全農とともに検討を進めます。
- Q4 雲南地区本部の店舗再編について、事業計画案の修正が行われたが、経過と今後の予定について伺いたい。**
- A** 雲南地区本部の店舗再編は、地区本部での協議、理事会決定を踏まえ、事業計画に盛り込みましたが、該当地区への説明、合意形成が不十分であったと判断し、事業計画案の修正を行いました。今後は、取り組み経過も踏まえ、一層慎重な議案の取扱いに努めます。また、雲南地区本部の金融機能の再編を含む経営改革の問題は、本店と地区本部が一体となったプロジェクトを組成し、対策を協議します。地域・利用者の皆さまへの説明、話し合いにも十分留意しながら検討を進めてまいります。
- Q5 JAしまねの本店は、松江市の「島根JAビル」を間借りしているという想定で質問する。統合して10年経とうとしており、厳しい経営状況が続くと思っているが、本店の移転や設立等について、現状や計画等があればお聞かせいただきたい。**
- A** 現在入居している「島根JAビル」は竣工以来58年が経過しております。令和3年度に検討を行い、新築や移転は行わず修繕・補強を施しながら、少なくとも10年間は入居することといたしました。





想いをひとつに✿ しまねの女性部!

JAしまね女性部

令和5年度は、JA女性組織3カ年計画「JA女性 想いをひとつに かなえよう」の実践2年目です。

つなごろうみ まもろうみ かかわろうみ

の3つの具体的目標を掲げ活動します。



活動体験発表をする今岡さん



役員改選を経て、新たなメンバーで女性部を盛り上げていきます

リーダー研修会
当日の様子は
こちらから📺📺📺!



「中四国地区JA女性組織リーダー研修会」の実施
つなごろうみ (仲間と・地域と・他組織と・次代と)

7月6、7日に開催し、中四国9県から213人の女性部員や関係者が参加しました。JA女性組織活動体験発表では、各県の代表者9人から出雲女性部の今岡千恵子さんが最優秀賞に選ばれました。今岡さんは来年1月に開かれるJA全国女性大会に出場されます。

まもろうみ (食を・農業を・地域を・自分や周りの健康を)

JAしまね女性部統一行動「米一握り運動」の実施
女性部が中心となり、島根県内のフードバンク・子ども食堂等への支援を行います。

かかわろうみ (農業と・JAと・生産者・消費者と)

JAしまね支店ふれあい活動・JAしまね女性部統一行動「おもてなしプロジェクト」の実施
女性部とJA役職員が協力しながら支店の美化活動を中心に、来店したくなる支店づくりを行います。

ここで紹介した以外にもさまざまな活動を計画しています。今年度は「Withコロナ時代における新たなJA女性組織の活動指針」に則り、感染症対策やWEB等の活用を通じて、これまでの取り組みも大切にしながら、新しい時代の女性組織活動の実践を進めていきます。



一所懸命青年連盟

JAしまね島根おおち青年連盟

地産地消に取り組み、
農業を通じて、
地域に貢献して
いきたい

JA YOUTH

つきやま まさゆき
月山 正幸さん



JAしまね島根おおち青年連盟(以下、農青連)に加入している月山正幸さん(49)は、地元邑南町で露地野菜(トウモロコシ、ケール、広島菜、高菜、キャベツ、エゴマ、もち麦)などを中心に栽培しています。17年間JAの営農指導員として勤務し、13年前に退職しました。その後、家族で「株式会社 有機ファーム 研久屋」を立ち上げました。

「農家という『経営者』になりたい」という思いから、転職を決意し、今では「農家を支える農家」と言われるほど地域に無くてはならない存在です。地元では広域的に農薬のドローン散布を請け負い、地域の農業を担っています。また、今でもJAとの繋がりが強く、夏の繁忙期になると米検査員として活躍しています。

農青連では副委員長を務め、子どもたちに「食育を教える」をモットーに青年活動へ積極的に参加しています。

月山さんは「今後は、今まで培ってきた知識を次世代へ繋ぐこと、地域の農地を守っていくことを目標に営農活動に従事していきたい」と熱く語りました。

農機事業からのお知らせ

農機事業の県域一体化構想に基づき、JAしまねと全農の共同出資により新会社が7月3日に設立されました。

新会社の名称は、「JA全農島根農機サポート株式会社」となります。この新会社での事業開始は令和5年11月を予定しています。

現在の農機センターや子会社事業所は、新会社の営業所やサービスセンターとなりますが、引き続き組合員の皆様の農機サービス拠点として営農支援に努めてまいります。

今後とも変わらぬご愛顧をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

【会社概要】

名称：JA全農島根農機サポート株式会社

本社：松江市宍道町佐々布19-1

営業所：地区本部の農機センター、農機子会社本社が営業所となります。

社員：現在の農機担当者が引き続き新会社で農機事業を担ってまいります。

【秋作業を控えて】

コンバイン等収穫用機械の点検はどうされていますか。昨年作業後の格納点検は実施されましたか。

収穫作業は天候に大きく左右されます。作業中の故障を未然に予防するために、作業前にはもう一度取扱説明書をよく読んでいただき使用前・使用後の日常点検を実施しましょう。

不明な点がありましたら、最寄りのJA農機センターへお問合せください。



理事会情報

（6月21日開催）【協議事項】

- ①雲南地区本部 店舗統廃合問題の今後の対応について

（6月30日開催）【協議事項】

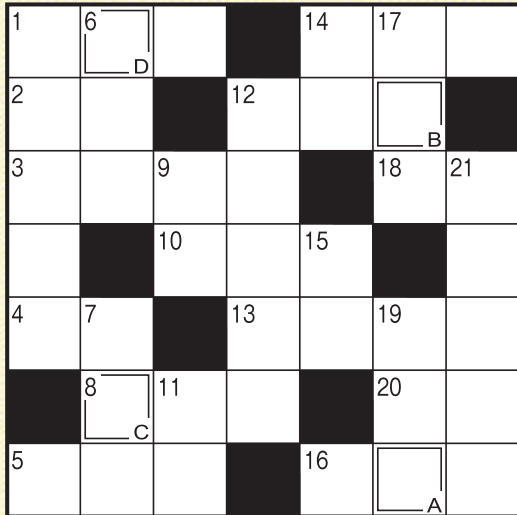
- ①宍道湖西岸地区農地整備事業の営農推進に係る中国四国農政局整備事業所とJAしまねの協定締結について
- ②信用事業方法書（為替取引）の一部改正について
- ③第9事業年度業務報告書について
- ④子会社等への役職員の推薦及び派遣について

- ⑤西いわみ地区本部 益田東支店等の借地契約満了に伴う土地の取得について
- ⑥約定利息全額免除について
- ⑦理事（常勤・非常勤）と組合の取引について
- ⑧組合と理事との取引（契約）の承認について（都度承認分）
- ⑨常勤理事の他の団体理事等への就任について
- ⑩理事の個別役員報酬額の決定について
- ⑪執行役員の個別報酬額の決定について
- ⑫役員賠償責任保険への加入について



二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え

A	B	C	D
---	---	---	---

タテのカギ

- ①ボンベを担いで——ダイビングを楽しんだ
- ⑥アンダー——の左腕投手
- ⑦収穫期の田んぼで金色に輝きます
- ⑨陶磁器はここで焼き上げられます
- ⑪——に敬老の日のプレゼントをもらった
- ⑫「ギィー、チョン」と鳴く虫
- ⑭陽（よう）の反対語
- ⑮汁物をよそう食器の1つ
- ⑰十五夜に楽しむもの
- ⑲ピラフにホワイトソースをかけて焼いたもの
- ⑳父と母のこと

ヨコのカギ

- ①十五夜に飾る植物
- ②帰り道のこと
- ③葉はコアラの餌になります
- ④2の3——は6
- ⑤必要以上に子どもを甘やかすこと
- ⑧糞（あつもの）に懲りて——を吹く
- ⑩発車——の新幹線に何とか乗り込んだ
- ⑫奈良や和歌山がある地域
- ⑬漢字で書くと竜胆。青紫色の花を咲かせます
- ⑭台風——、よく晴れたね
- ⑯吉永小百合さんの場合はサユリスト
- ⑰ml、mgの「m」
- ⑳お金を借りると付くことも

応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒685-0016 隠岐郡隠岐の島町城北町151
JAしまね 隠岐地区本部 「クイズ」 係
2023年9月1日（金）（当日消印有効）

◆ 先月号の答え ◆

「サーフィン」



川柳の広場

最優秀賞

人生の添え木となつてくれる趣味

出雲市 北村 功様

優秀賞

ありがとう感謝で生きる老い二人

隠岐の島 上川 晃一様

佳作

夏陽射す老いも顔手に日焼け止め

浜田市 沖田 邦子様

捨てる事覚えて肩が軽くなる
奥出雲町 堀江 英子様
老いてから妻との時間愛おしい
江津市 山形ゆうき様
店頭のソーメン夏を連れて来た
出雲市 多久和敬子様
おらが春寅年七回恙無く
邑南町 渡辺 里枝様
駆け足で望まぬ老いがやって来る
江津市 湯浅志津子様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」9月号定価 922円
ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）9月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、メールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

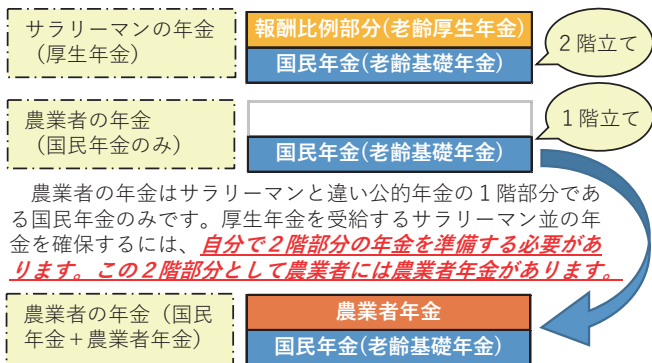


・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

知らないで損！ 農業者年金の税金対策と保険料補助



まず農業者年金ってなに？



農業者の年金はサラリーマンと違い公的年金の1階部分である国民年金のみです。厚生年金を受給するサラリーマン並の年金を確保するには、**自分で2階部分の年金を準備する必要があります。**この2階部分として農業者には**農業者年金**があります。

でも…加入する条件があるんでしょ？

農業者年金 へは…



※ただし、60歳以上は、国民年金の任意加入被保険者

の方なら **どなたでも** 加入できます。

農業者年金は支払った保険料の全額が社会保険料控除の対象です。



今年は豊作で収入が良かったな…
だけど税金が多くなるのでは…
なにか節税対策はないかな？

前納すれば翌年1年間の保険料も **全額社会保険料控除** に使える！

生計を一つにする配偶者や後継者の保険料を支払った場合は、その合計額 (最高保険料6万7千円の場合は3人分で241万2千円) が経営主の所得から控除できます。

農業者の担い手には、**保険料の国庫補助**があります。

保険料の国庫補助 を受けるには…

国民年金第1号被保険者等の農業者年金への加入要件に加え、

- **39歳までに加入**
- **農業所得が900万円以下**
- **下記の農業者の担い手要件** を満たせば受けられます。

- ① 認定農業者で青色申告をしている人
- ② 認定新規就農者で青色申告している人
- ③ ①または②の要件を満たす経営主と家族経営協定を締結して経営に参画している配偶者、後継者 など

↓
月額最大1万円の保険料補助

詳しい内容のお問合せは…

お近くの農業委員会・JAへ！！

ハチを見かけたら巣づくり警報!

無料調査
ハチ駆除

近寄らず、触らず!!
ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は
最寄りのJAまでご連絡ください。
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの
地区担当者が訪問させていただきます。



お問い合わせ先

**最寄りのJA各支店に
お問い合わせください**

取扱業者

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(島根県002・鳥取県002)

Kodama 株式会社 コダマサイエンス

- 本社 / 島根県松江市西嫁島2-8-23 ☎0852-43-0852
- 松江営業所 / ☎0852-26-6757 ■ 出雲営業所 / ☎0853-31-9600
- 益田営業所 / ☎0856-22-5390 ■ 江津出張所 / ☎0855-52-6852
- 隠岐営業所 / ☎08512-2-2471



本誌は地球環境に優しい植物油インクを使用しております。



夏野菜と魚のポン酢和え



コメント

- ・夏野菜をたっぷり使用した主菜です。
- ・調味料はポン酢だけ！さっぱりとした味は、暑い夏にぴったりです。

アレンジ

- ・南瓜、ピーマン、ゴーヤ、レンコン、さつまいも、人参、ごぼうなどに替えても美味しくできます。
- ・魚を豚肉や鶏肉、牛肉、厚揚げに替えてもOKです！

材料（4人分）

- 魚（写真は飛魚）……………2尾
- 塩こしょう……………少々
- 小麦粉……………大さじ1
- ごま油……………小さじ2
- 茄子……………2本（約300g）
- トマト……………1個（約150g）
- ズッキーニ（黄）……………1本（200g）
- ポン酢……………大さじ3
- 青しそ……………4～5枚

作り方

- ①魚は3枚におろして3等分にし、塩こしょうをふって小麦粉を薄くまんべなくまぶす。
- ②フライパンを熱し、ごま油を入れ、①の魚を火が通るまでしっかりと焼き、ボウルに入れる。
- ③茄子は皮をむいて一口大の乱切りにし、耐熱皿に乗せて軽くラップをして、レンジ（600w）に5分間かけて火を通す。
- ④ズッキーニは5mmの厚さに切り、フライパンで素焼きにする。
- ⑤トマトは2cm角に切る。
- ⑥準備した茄子、ズッキーニ、トマトを②のボウルに入れ、ポン酢を加えて大きく混ぜ合わせる。
- ⑦皿に盛り、せん切りにした青しそを添える。

材料（4人分）

- そうめん……………4束（200g）
- きゅうり……………2本
- 人参……………1/2本
- 玉ねぎ……………1/2個
- ハム……………4枚
- とうもろこし……………50g
- マヨネーズ……………大さじ8
- 顆粒コンソメ……………小さじ2
- 塩……………少々
- こしょう……………少々

作り方

- ①そうめんはたっぷりのお湯で表示通りに茹で、冷水に取ってザルにあげ、水気をしっかりとる。
- ②きゅうりは3mmの厚さの輪切りにし、塩を少々ふってしんなりとさせ、水気を絞る。
- ③人参は斜め薄切りにしてから細せん切りにする。（軟らかく仕上げたい時は、下茹でする。）
- ④玉ねぎは薄切りにして水にさらし、水気を絞る。
- ⑤ハムは半分に切って、細切りにする。
- ⑥ボウルに準備した材料（とうもろこしを含む）を全部入れ、マヨネーズと顆粒コンソメを加えて和え、最後に塩とこしょうで味を整える。

アレンジ

- ・ゴーヤ、ズッキーニ、トマト、わかめなどいろいろな食材に替えても美味しくできます。
- ・ハムは、焼き豚や竹輪、ツナ缶、カニかまぼこなどに替えても楽しめます。

コメント

- ・サラダそうめんは、野菜もたっぷり！柔らかな食感でパスタより食べやすいです。
- ・食卓でしようゆを少々かけて食べると、ご飯のおかずにもバッチリ！
- ・おかずの一品にする場合は、材料を分量量にするとちょうど良くなります。

サラダそうめん



健康散歩

JA島根厚生連

夏の睡眠

夏の夜、暑さで寝苦しくて眠れない、途中で目が覚めてしまうという経験はありませんか？睡眠には心身の疲労を回復する働きがありますが、睡眠不足や睡眠の質に関する問題は、心身の健康に影響を及ぼすだけでなく、本人の自覚がいまま集中力や記憶力の低下が起こるため、日常生活でもケアレスミスが多くなってしまいます。寝苦しい夏の夜でも睡眠がとれるようにポイントをあげていますので試してみてください。



～夏の快適な睡眠へのポイント～

1. 睡眠環境を整える

室温26～28℃前後、湿度50～60%が睡眠のうえで最適な室内環境と言われています。エアコンの冷房機能だけでなく除湿機能も使いましょう。扇風機も併用するとよいでしょう。

2. 眠る1～2時間前にぬるめのお湯（38.0℃程度）で入浴する

入浴することで熱の放散が盛んになり、深部体温（脳や内臓など体の内部温度）が下がることで入眠しやすくなります。



3. 寝具や寝衣を調節する

寝具は吸湿性と肌触りのよい竹や麻などの自然素材のものや、接触冷感素材のものを使用するとよいでしょう。寝衣は半袖、半ズボンであると手首や足首に直接冷気があたり、体を冷やしすぎてしまう場合があるので、ゆったりとした長袖・長ズボンが理想的です。



快適な睡眠がとれるよう、できることから取り入れて、熱い夏を元気に過ごしましょう。

【編集後記】 うだるような暑さが続いています。そんな日こそ夏野菜たっぷりのカレーが食べたくなる今日この頃です。夏野菜といえばトマトやナスなどですが、ピーマンは2つに切って氷水にひと晩漬けておくと、パリパリのおいしいピーマンに変身するのだとか（ネット情報）。今年は家庭菜園でピーマンを育てているのでやってみたいな～と思います…！皆さんも野菜のおいしい食べ方を知っていたらぜひ教えてください😊（古）